

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1) 種プロジェクト

附属幼稚園では、大学の「エコキャンパスプロジェクト」の一貫として附属図書館で取り組まれた「種プロジェクト」に、家庭を巻き込んで参加しました。

PTA 総会の際に、図書館の方に来ていただいて、種プロジェクトについての説明をしてもらいました。取組みに賛同してくれた親と子どもが希望する種をもらって家で育ててくれました。成長記録ノートをつけてくれた子や咲いた花の絵を描いてくれたりした子どももあり、取れた種も沢山返ってきました。親子で花を育てるというとても有意義な環境教育活動になりました。子どもたちが将来、植物を育てることや自然が大好きになってくれると思います。

2) 芋掘り

毎年、大学の自然観察実習園にバスで出かけて行われている年長クラスのジャガイモ掘り、年中クラスのサツマイモ掘りを26年度も実施しました。幼児教育専修のお姉さんお兄さんにも手伝ってもらいながら、子どもたちは、自分の手やスコップで土を掘って大きな芋を沢山掘り上げることができました。収穫した芋は、園でそれぞれ、園の畑でとれたタマネギと一緒に調理してカレーやふかし芋にして食べました。芋畑にいる虫や小動物も含めて、土や自然とふれあい、格闘して食べ物を作るという営みを体験できました。あわせて、大学の野外実習地での芋掘り焼芋大会にも多くの家族が参加して、家族ぐるみで収穫の喜びを味わう事ができました。

3) 作物栽培や動物飼育

幼稚園の畑とプランターでは、トマトやナス、キュウリ、ピーマン、オクラ、タマネギ等を栽培して、収穫できた野菜を食べています。アイガモ2羽・ウサギ3羽・カメ3匹を飼育しています。子どもたちが毎日人参やキャベツを刻んだり、園庭に生えている草をちぎったりしてあげています。26年度は、園長が大学のアイガモ稲作のためのアイガモの雛を3羽連れてきて夏休み前まで飼育したので、かわいらしい雛とふれあいながら、成長を見守ることもできました。

4) 環境教育講演会

PTA 講演会では、環境教育に関わっている園長による「私の子育てとへそ曲がりの環境教育～美しいだけでなく醜い自然へも感性を育む」と題する話があり、環境教育についての保護者への啓蒙活動も実施しました。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（家庭での親子での取り組み）